

- ◆ 成功事例・参考事例を募集しています
→ <http://kyodokodo.jp/> トピックス内
- ◆ 質問・提案をお寄せください
→ advice@ppscamp.net
- ◆ HSMR登録病院・HSMRモニター病院、募集中
HSMR登録病院 (募集期間を2010年1月末まで延長します)
→ <http://kyodokodo.jp/hsmr.html>
HSMRモニター病院
→ <https://kyodokodo.jp/partners/index.php>

CONTENTS

- 1 進捗状況をフィードバックしました
- 2 第21回“全米医療の質改善フォーラム”へのオンデマンド参加登録
<12月13日(日)まで受け付け中!>
- 3 フォーラム・セミナー等のご案内
- 4 医療安全のための提案
- 5 行動目標別支援ツールが追加されました
- 6 ギュンター・ヨーニッツ氏の特別講演の資料をHPに公開しました

1 進捗報告をフィードバックしました

進捗報告をお知らせいただいた病院のマイページへ、進捗状況をグラフにしてフィードバックいたしましたので、ご覧ください。

2 第21回“全米医療の質改善フォーラム”へのオンデマンド参加登録 <12月13日(日)まで受け付け中!>

12月8(火)・9日(水)にアメリカ、フロリダ州オーランドで開催された第21回“全米医療の質改善フォーラム”のもっとも重要な9つのプログラムに、講演の直後から1週間、ホームページにいつでも何度でもアクセスできます。

主催: 医療の質改善研究所 (Institute for Healthcare Improvement)

*詳細は医療の質・安全学会ホームページ (<http://qsh.jp/>) よりご覧ください。

3 フォーラム・セミナー等のご案内

8目標に関連するセミナー、シンポジウム、講習会

平成21年度 医療安全に関するワークショップ
～今みつめなおす、医療人としての姿勢～ (すべての目標に関連)

日時: 12月12日(土) 11:00～18:10

会場: 石川県地場産業振興センター 本館 大ホール

主催: 厚生労働省 東海北陸厚生局

*詳細は [こちら](#) または http://kyodokodo.jp/event_list.html からご覧ください。

弾性ストッキング・コンダクター講習会 (目標2に関連)

日時: 2010年1月23日(土) 会場: アスピラート [防府市地域交流センター] (山口県)

日時: 2010年3月20日(土) 会場: 京都会館大会議場

京都講習会のホームページが開設されましたので、ご覧ください。

<http://us-lead.com/sscc-knk/index.html>

主催：日本静脈学会弾性ストッキング養成委員会

<http://www.js-phlebology.org/japanese/sscc/index.html>

共同行動パートナーズの活動

第16回近畿臨床工学会・特別講演「医療安全全国共同行動」

講師：小山信彌（医療安全全国共同行動推進会議委員・日本病院団体協議会議長）

日時：12月12日（土）16:45～18:00

会場：[京都府民総合交流プラザ 京都テルサ](#) テルサホール

主催：近畿臨床工学技士会連絡協議会

*詳細は第16回近畿臨床工学会HP (<http://www.kyoacet.jp/kinki/>) をご覧ください。

4 医療安全のための提案

血液培養検査に関する保険点数措置の改善を提案

【要 旨】血液培養検査は、保険診療点数としては現在1日に1回のみが認められており、同日検査の2回目に関しては原則として認められていない。この現状に対し、その問題点と、なぜ2セットの採取が望ましいのかを解説し、保険点数措置の改善を提案する。→[詳細はこちら](#)

【提案者】竹下望（国立国際医療センター国際疾病センター、ICT）

大曲貴夫（静岡県立がんセンター感染症科）

★医療安全対策が無理なくおこなえるような環境整備に向けた提案のページ〈医療安全のための提案／寄稿〉ができましたので、ぜひご寄稿ください。

*公開ページ、パートナーズ専用ページ共、[トップページ／メニュー](#)からご覧ください。

5 行動目標別支援ツールが追加されました

行動目標別支援ツールとして、次のものがアップされました。どうぞご活用ください。

行動目標3a

危険手技の安全な実施（経鼻栄養チューブ挿入時の位置確認の徹底）

- 諏訪中央病院のマニュアル（2009/12/4）
経鼻胃管栄養チューブ調査票（2009/12/4）
- 竹田総合病院のマニュアル（2009/12/4）
H21/5/30フォーラム資料（2009/12/4）

行動目標8

患者市民の医療参加

- 転倒転落防止患者説明用ビデオの入手方法について

*「[公開ページ／トップページ／メニュー](#)」→「[8つの行動目標と推奨する対策](#)」→「[支援ツール一覧／各行動目標／TOOL BOX](#)」→登録してお入りください

5 ギュンター・ヨーニッツ氏の特別講演の資料をHPに公開しました



11月23日に開催された医療安全全国フォーラムにておこなわれたギュンター・ヨーニッツ氏の特別講演『欧州における Patient Safety (患者安全)の取り組み』の資料を公開しました。

*「[公開ページ](#)/[トップページ](#)/[What's New](#)」からご覧になれます。



特別講演資料

「ヨーロッパおよびドイツにおける患者の安全性」

●ギュンター・ヨーニッツ

(ベルリン医師自治機構会長/ドイツ医師会質保証委員会代表)

回避可能な苦痛から患者を守ることは、医師の自己理解の不可欠な構成要素である。Primum nil nocere(何よりも害をなすことなかれ)は、ヒポクラテス以来、医師の基本原則として通っている。10年ほど前から、患者の安全性に関するテーマは、政治および一般の関心として強まってきた。最初のきっかけは、アメリカ医学研究所(IOM)のTo Err is Human(過ちは人の常)という報告書の発表であった。この報告によって人々は、回避可能な患者の損害が、個々の看護要員や医師が引き起こすよりも、機構における問題や、患者の治療を請け負う組織やプロセスの赤字問題が引き起こすことが、よっぽど多いということに関心を持ち始めたのだ。……[続きを読む](#)

共同行動キャンペーンポスターをご活用ください

- 医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”(日本版100K)
- 行動目標別キャンペーンポスター完成見本(目標1～目標8)
 - [公開ページ](#)…[トップページ](#)
 - [パートナーズ専用ページ](#)…[トップページ](#)
- 行動目標別キャンペーンポスター基本デザイン(目標1～目標8)
 - [パートナーズ専用ページ](#)…[トップページ](#)

目標8の完成見本・基本デザインの修正版がアップされています(09/12/8)

★ウェブマガジン What's on Kyodokodo は、毎週金曜日に配信します

院内にて掲示・回覧・配布等、ご活用ください

医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ”

ウェブマガジン What's on Kyodokodo 編集室

〒102-0082 東京都千代田区一番町13-8 一番町KKビル3階 社団法人日本病院会内

TEL. 03-6380-9370 FAX. 03-6380-9371

E-mail: secretariat@kyodokodo.jp URL: <http://kyodokodo.jp/>